

## 関電前行動 これぞ民主主義

建築板金業

(京都府 70)

朝日新聞阪神支局襲撃事件を機に始まった「言論の自由を考える5・3集会」(朝日新聞労働組合主催)に参加した。テーマは「デモX若者」で、都会ではデモが日常化したと紹介されていた。京都にも、「キンカン行動」がある。

毎週金曜、京都市下京区の関西電力京都支社前で行う反原発行動だ。既に200回を超え、私も「福島を忘れない」と書いたボードを持ち、月3回ほど参加する。特別な人ではなく、普通の人が各自、主張したい言葉をボードに書き、原発反対の声を上げ続けている。

以前なら多くの人にとっては「顔を出したくない」と避けていた行動かもしれない。デモにどれほどの効果があるのかと思う人もいるだろう。でも、黙っていられず、「原発反対」と言いたい人が寄ってきているのだ。

3・11などの区切りの日には、京都市役所や河原町通などを、大勢の通行人に見られながら練り歩く。それがやる気にさせてくれる。これぞ民主主義、表現の自由であろう。特定秘密保護法制定に反対したデモを「テロ同然」と批判したことのある自民党の石破茂氏には、これも「テロ」同然だと言われるのかもしれないが。